

旭小学校区 幼保小連携の取組 ～授業参観・協議会～

橋本幼稚園・星の子第2保育園・げんきっず保育園・げんきっず第2保育園・こうのとり橋本保育園・りとせ橋本こども園

👉 目で見て分かる

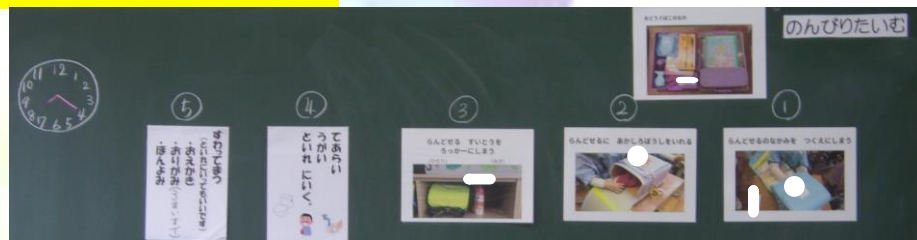
安心感

👉 自分でできる

スタートカリキュラム

なかよしタイム
わくわくタイム
ぐんぐんタイム

「おはようございます！」元気な挨拶とともに教室へ入ってきた1年生。黒板に提示された手順を確認しながら、自分で朝の支度をします。「先生、折り畳み傘はどこに置く?」「誰かが私の所にランドセル入れてて置けない…。」「水筒開けてください。」困ったことは声に出して伝えます。朝の会が始まるまでは「のんびりタイム」。「先生、折り紙してもいい?」「いいんだよ、折り紙して。」友達同士で教え合います。スタートカリキュラムボランティアの方々(通称 お母さん先生)もいてくださり、くっついたり、困ったときに声をかけて手伝ってもらったりと、子どもたちが安心して過ごすことができる環境が整っています。



「4になった!」「始まるよ!」のんびりタイムが終わると、全員が着席し、朝の会が始まりました。この日は50m走タイム計測。子どもたちは楽しみにしていたようです。「早く着替えるために、もう体育着持ってきたらいいんじゃない?」という提案に、先生やみんなから「いいね!」をもらい、嬉しそうな姿がありました。

この日見られた子どもたちの姿は、これまでの園での生活、小学校での安心感があるからこそですね。

旭小では、スタートカリキュラムでの学習を「なかよしタイム」「わくわくタイム」「ぐんぐんタイム」の3類型とし、週ごとに教科等を中心とした「ぐんぐんタイム」を増やし、少しずつ幼児期の学びと育ちを、児童期の自覚的な学びへとつなげていきます。この日は連携園の先生方がスタートカリキュラムを参観



しました。児童下校後、教務主任より、改めてスタートカリキュラムや今年度の幼保小連携の取組等についてお話がありました。その後、担任を交えて、子どもたちの姿について協議しました。園の先生方からは「スタートカリキュラムや下校指導の様子を見るのは初

めて。とても良かった。」との意見が。「園でも自分のことは自分でできるようにしている。」「時間を意識した行動や話の聞き方などにも取り組んでいる。」など、入学してすぐの時期ならではの子どもたちの姿から、園校の生活・学びをどうつなぐかを考えました。次の授業参観は9月。ぐっと成長した子どもたちの姿から、また協議をするとのこと。

旭小学校区では、授業参観・協議会の他、保育参観や担当者打合せ等、組織的・計画的に連携が行われています。